

令和8年5月29日

保護者の皆様へ

岡崎市立葵中学校
校長 太田 幹也

台風等異常気象時の生徒の登下校について

日頃から本校教育への御理解と御協力をいただき、ありがとうございます。
この度、気象庁による新しい防災気象情報の運用が開始されることから、見出しのことにつきまして、本校での対応を下記のとおり、一部変更します。

記

1 登校前に、岡崎市に暴風警報・暴風雪警報が発表されている場合

- (1) 午前6時までに解除された場合は、平常通りの授業を実施します。
- (2) 午前11時までに解除された場合は、午後1時から始業します。
- (3) 午前11時以降、警報が継続されている場合は、その日の授業は行いません。
- (4) 休日（土曜・日曜・祝日）に警報が発表されている場合は、登校させないでください。
- (5) 午前11時までに解除されても、道路の冠水、河川の増水、土砂の流入等で登校が危険な場合は、保護者の判断により登校させないでください。その場合は、電話、オンライン欠席連絡 Forms で保護者がその状況を学校に連絡してください。

2 登校後に、岡崎市に暴風警報・暴風雪警報が発表された場合

- (1) 気象情報、通学路の状況等から判断し、生徒の下校が可能である場合は、授業を中止し、速やかに下校させます。
- (2) 下校時の安全確保ができないと認められたときは、校内待機とし、保護者にお迎えに来ていただく場合があります。

3 特別警報が発表された場合

- (1) 登校前に、岡崎市に特別警報が発表されている場合は、登校しません。警報解除後も、生徒が安全に登校できると判断できるまでは登校させません。
- (2) 登校後に、岡崎市に特別警報が発表された場合は、生徒の生命及び安全を確保するため、校内待機とします。
- (3) 生徒を校内待機とした場合は、特別警報解除後も災害の状況及び気象・交通機関・通学路の状況等に係る情報収集に努め、生徒を安全に下校させようと判断できるまでは下校させません。

裏面に続く

4 防災気象情報「大雨・河川氾濫・土砂災害」が発表された場合

次のとおり対応します

種 類	生徒の登校する以前	生徒の登校後
レベル5「特別警報」	自宅待機	校内待機 校内の安全な場所に移動
レベル4「危険警報」	自宅待機	校内待機 校内の安全な場所に移動 保護者への引き渡し等
レベル3「警報」	平常授業	平常授業
レベル2「注意報」	平常授業	平常授業

5 地震発生時又は「南海トラフ地震臨時情報」が発表された場合の授業等について

(1) 事前に情報がない状態で地震が発生した場合

○生徒が在宅時に震度5弱以上の地震が発生した場合、学校は臨時休校となります。

(2) 南海トラフ地震臨時情報（調査中）が発表された場合

○原則として、通常どおりの教育活動を行います。

○校外活動については、発表後に出発する場合は一時見合わせ、校外で活動中の場合は、いつでも帰校できる準備をします。

(3) 南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）が発表された場合

○原則として、通常どおりの教育活動を行います。

○校外活動については、発表後に出発する場合は、一時見合わせます。校外で活動中の場合は、いつでも帰校できるよう準備をします。

(4) 南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒）が発表された場合

○児童生徒の安全確保に留意しながら、原則として通常の授業や行事は行い、授業終了後には、児童生徒等を速やかに帰宅します。

○校外活動については、発表後に出発する場合は延期（中止）します。校外で活動中の場合は、速やかに帰校します。

○部活動については、実施しません。

○学区の立地条件等（土砂災害警戒区域なども含む）によって、生徒の安全な登下校が確保できないと判断した場合には、臨時休校とすることもあります。

また、安全確保や今後の学校運営に関わる協議等のため、休校とすることもあります。

(5) 南海トラフ地震臨時情報（調査終了）

○通常どおりの教育活動を行います。